

日本建築学会 環境工学委員会建築設備運営委員会 2009 年度第 1 回議事録

A. 日 時：2009 年 4 月 20 日（月） 午後 5 時 00 分～

B. 於 : 本会会議室

C. 出席者：宇田川光弘（主査） 柳井 崇（幹事） 羽山広文（幹事）

委員：赤司泰義、秋元孝之、石川幸雄、石野久彌、猪岡達夫、川瀬貴晴、坂上恭助、
齋藤忠義、中島康孝、永峰 章、野部達夫

D. 議 題：

- | | |
|-----------------------|-----------|
| 1. 前回議事録の確認 | 資料 No.1-2 |
| 2. 委員名簿の確認 | 資料 No.1-3 |
| 3. 環境工学本委員会の報告 | 資料 No.1-4 |
| 4. 小委員会 | |
| 1) ソーラー建築情報小委員会（石川主査） | 資料 No.1-5 |
| 2) 次世代排水システム（坂上主査） | 資料 No.1-6 |

E. 議 事：

1. 前回議事録が紹介され、下記の点が追記された。
 - ・ 2009 年度大会 研究懇談会の講演者として郡先生にお願いするとしたが、都合が付かず、一ノ瀬先生にお願いした。
2. 委員名簿を確認した。
 - ・ 各小委員会、WG の委員名簿は羽山幹事を通じ、4/24 までに本部へ提出する。
 - ・ 会員の住所などの変更は会員番号と連動するため、変更がある場合は本部へ直接連絡をお願いしたい。
3. 環境工学本委員会の報告（関連事項のみ）
 - ・ 環境工学実験用教材 改訂は入稿が済み、現在編集が行われている。今後校正、出版の運びとなる。
 - ・ 環境工学用教材（環境編・設備編）の原稿提出締め切りは 2 月末であるが、相当に遅れている。執筆予定を幹事までお知らせ願いたい。
 - ・ 2009 年度大会（東北）では、下記の集会在予定されている。
 - 1) 研究協議会：「高齢社会の環境・設備 - ユニバーサル環境デザインに向けて - 」
 - 2) 研究懇談会：「建築環境のシミュレーション技術と将来展望」
 - 3) パネルディスカッション：「雨を楽しみ都市の水を制御する建築」
 - ・ 2009 年度大会（東北）のオーガナイズドセッションは、設備運営委員会関連の「高効率空調機器の新しいアプリケーション手法」7 件が採択された。
 - ・ 大会プログラム編成会議は 4 月 28 日 13:00～である。運営委員会のメンバーで足りないの
で小委員会のメンバーにも協力をお願いしたい。
 - ・ 小委員会の委員募集は公募が基本である。公募の原稿が出ていない小委員会は至急事務局
へ提出願いたい。
4. 小委員会・WG 報告
 - 1) ソーラー建築情報小委員会（石川主査）継続 3 年目

シンポジウムは29万円の収入、9万円の支出であった。木村先生のソーラー建築研究会の2009年度計画の紹介があった。政策に対応し性急に情報発信する用意はないのか。ソーラー利用は熱利用よりも太陽光発電にシフトしている。熱利用の推進を考える必要がある。などの意見があった。

2) 次世代排水システム（坂上主査）新規

3/3 開催 WG の紹介があった。サイホン排水のディスポーザー対応の許可について、自封式トラップの認定に関してなどが紹介された。2009年から小委員会になった。

3) 環境選択型空調設計小委員会（野部主査）新規

昨年度まで秋元主査のもと実施していた委員会の活動状況が報告され、新小委員会の計画が紹介された。

4) 環境建築設計法小委員会（羽山主査）新規

昨年度まで石野主査のもと実施していた委員会の活動状況が報告され、新小委員会の計画が紹介された。

5) 気象データ小委員会（二宮主査）新規

6) ガラス建築情報 WG（佐野主査）継続

7) 学会アカデミックスタンダードの環境設備要求性能検討 WG（中島主査）新規

活動計画が紹介された。

各小委員会、WG の名簿を 4/23 午前までに羽山幹事宛に送付し、4/24 までに羽山から事務局の酒井氏宛てに提出する。

5. 第5回設備シンポジウムの計画案について

- ・ 開催日は12/1（火）10-17時、会場は建築会館ホールを確保している。
- ・ 参加者を確保するには例年通りのオムニバス方式とする。
- ・ プログラムは6月末までに固め、7月開催の環境工学本委員会へ提出する。
- ・ 5月末までに各小委員会・WGでプログラムの提案を検討し、羽山・柳井幹事宛てにプログラム案を提出する。7月の委員会で再検討する。
- ・ 2012年までの省エネルギー達成を主眼にする。ゼロエネルギー、ゼロエミッション、ゼロエネルギービルディングなど。CASBEE や省エネ法グリーン建築。冷暖房だけでなく太陽光、地下水利用、地下熱利用など。超低炭素、極低炭素などのネーミング。現実の技術、仕組み、助成。省と新エネルギー、低負荷、未利用エネルギー。などのキーワードが出された。

6. 設備運営委員会の年間開催予定

第1回 4/20月 17:00~

第2回 7/1水 16:30~18:30 建築会館

第3回 10/2金 16:30~18:30 建築会館

第4回 11/2月 16:30~18:30 建築会館

第5回 2月 日程未定 名古屋あたりで

以上 書記：羽山